

第12回 薬事エキスパート研修会
～医薬品や医療機器関連医療事故防止への取り組みの現状と今後の展望～

主 催 財団法人日本公定書協会
<http://www.sjp.jp>

1999年に米国 IOM(全米科学アカデミー医療研究所)が発表した、米国において医療事故により、ジャンボジェット機が3日に2機墜落しているくらいの死者が出ているという報告は、米國中を震撼させました。それを受けて、米国では大統領が先頭に立ち、医療事故問題の解決に取り組んでいます。IOM 報告は、その後の米国やわが国における医療事故防止対策の原点ともいえるものです。

わが国においても、米国に遅れることなく、各種の防止対策がとられてきました。医療事故には、人的な要因によるものと、物的要因によるものがありますが、ともすれば、人的な要因によるものも、物的要因であると決め付けられることはありますが、物的要因によるものについては既に、各種の対策が講じられました。

研修会では、医療事故対策の経緯や今後の問題点などについてご講演いただきます。医療事故防止対策をさらに進めるため、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

【日時及び場所】

日 時	場 所
平成 19 年 7 月 31 日(火) 13:00～17:00	日本薬学会 長井記念ホール 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 Tel. 03-3406-3326 地図は協会ホームページをご覧ください

【申込要領】

1. 申込方法及び期日

(1) 下記振替用紙にてお申し込み下さい。

法人会員：当協会から送付する規定の振替用紙

個人会員／非会員：

郵便局備えつけの振替用紙

振込先：(財)日本公定書協会

振替口座 00190-9-97409

* 次の事項を振替用紙の通信欄にご記入の上、受講料をご送金下さい。折り返し聴講券をお送り致します。郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。

協会ホームページに記入例がございます。

通信欄に必ずご記入下さい。

- (1) 会社名、所属
- (2) 聴講者名：1枚につき1氏名
- (3) 連絡先：郵便番号、住所、電話番号
- (4) 「12-医療」の文字

* 銀行振込、現金送金をご遠慮願います。なお、受講料受領後の払い戻しは致しませんので、予めご了承下さい。

(2) 入金確認順に受付しますが、申込み多数の場合には、定員に達し次第、受付を締め切らせて頂きます。その締め切り日や申込み状況(受付中、

残席僅か、受付終了)は協会ホームページ(<http://www.sjp.jp>)に掲載いたしますので、是非ご確認いただくようお願い致します。

受付を締め切らない場合：平成19年7月17日(火)以降にお振り込みの場合は、お問い合わせ下さい。この時も受付状況等は協会ホームページに掲載しております。

2. 受講料(消費税込)：要旨集代を含みます。

・日本公定書協会法人会員

1名につき 10,000円

(法人会員は1口につき1名が会員扱い)

・個人会員／非会員 1名につき 15,000円

3. 問合先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

財団法人 日本公定書協会

電話 03-3400-5634(代)

03-3400-5644

(薬事エキスパート研修会担当)

4. 注意事項

○法人会員にお送りした規定の振替用紙は、会員証となりますので、必ず関係部門へお返し下さい。

○当日、撮影及び録音をご遠慮願います。

○原則として電話、FAXでの受付及び当日受付は致しませんのでご了承下さい。

第12回 薬事エキスパート研修会
～医薬品や医療機器関連医療事故防止への取り組みの現状と今後の展望～

- 13:00-13:05 開会挨拶 寺尾允男（日本公定書協会会長）
- 13:05-13:45 厚生労働省における医薬品・医療機器等関連医療事故防止対策について
担当官（厚生労働省医薬食品局 安全対策課安全使用推進室）
- 13:45-14:25 医薬品業界における医療事故防止への取り組み
大澤總弘（日本製薬団体連合会 安全性委員会副委員長）
- 14:25-15:05 医療機器業界における医療事故防止への取り組み
石川 廣（東芝メディカルシステムズ株式会社社長附）
- 15:05-15:20 休憩
- 15:20-16:00 医療事故情報収集等事業の現況について
後 信（財団法人日本医療機能評価機構医療事故防止センター
医療事故防止事業部長）
- 16:00-17:00 総合討論 司会： 土井 脩（日本公定書協会専務理事）

* 演題，講師，時間、会場等一部変更する場合がありますので，予めご了承下さい。

財団法人日本公定書協会
<http://www.sjp.jp>